

警察署協議会議事録

協議会名	令和5年第1回 宮城県登米警察署協議会
開催日時	令和5年3月9日（木）午後1時30分から 午後3時00分まで
開催場所	登米警察署 大会議室
出席者等	<p>1 協議会委員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 出席委員～大崎会長、阿部副会長、佐々木委員、渡邊委員 ・ 欠席委員～なし <p>2 警察署側</p> <p>署長、次長、会計課長、警務課長、生活安全課長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長、警務課員</p>
議事概要	別紙のとおり
備考	

備考 所定の欄に記載することができないときは、別紙に記載の上、添付すること。

別 紙

1 報告事項等

(1) 管内の治安情勢について（令和4年中）

- ・ 刑法犯認知件数 64件（前年比+34件）
（内訳 暴行7件、窃盗犯26件、詐欺等19件、その他12件）
- ・ 刑法犯検挙件数 34件（前年比 +3件）
- ・ 特別刑法犯検挙件数 30件（前年比+17件）
（内訳 福祉犯1件、少年補導21件、廃棄物事犯等6件、風俗事犯1件、サイバー事犯1件）
- ・ ストーカー事案認知件数 9件（前年比 +3件）
- ・ DV事案認知件数 13件（前年比 ±0件）
- ・ 児童虐待取扱件数 15件（前年比 +3件）
- ・ 特殊詐欺被害状況
認知件数 3件（前年比 -1件）
被害額 約350万円（前年比 ±0円）
- ・ 犯罪抑止活動
特殊詐欺被害抑止広報活動として、特殊詐欺被害防止CMを管内金融機関等の協力を得て、窓口で放映を依頼しているほか、管内寺院において初詣客にチラシや広報啓発品を配布した。
また、防犯意識醸成のため、管内金融機関において強盗訓練を実施した。

(2) 管内の交通事故発生状況等について（令和4年中）

- ・ 人身事故発生件数 11件（前年比 -1件）
- ・ 交通死亡事故死者数 1人（前年比 +1人）
- ・ 物損事故の発生件数 217件（前年比+19件）

(3) 速度取締り指針（令和5年4月）

- ・ 登米警察署取締り重点
- ・ 登米警察署管内における人身事故実態等

2 警察署協議会代表者会議出席結果について

大崎会長から、警察署協議会代表者会議の出席結果を説明した。

3 報告事項への質問・意見について

○ 佐々木委員

登米警察署において著作権法違反被疑者を検挙したことに関して、この事件は登米警察署管内の住人が被害に遭ったということなのか。

○ 署 長

登米警察署管内の住人が被害に遭ったということではない。

サイバーパトロールを通じて認知した事件を、登米警察署と宮城県警本部が合同で捜査し、逮捕するに至った。

○ 阿部副会長

津山町の刑法犯認知件数が+17件と増加している要因は何か。

○ 刑事課長

1人の被疑者の余罪であり、個別で17件の犯罪が発生しているという意味ではない。

○ 佐々木委員

豊里町地内の金融機関が閉店し、今後は登米町地内の金融機関を利用する客で混雑することが考えられる。

それに伴い、様々な犯罪が発生するおそれがあることから、今後も金融機関に対する訓練は継続して実施してほしい。

○ 署長

今後も金融機関や民間団体等と連携して、各種防犯教養や訓練を実施していく。

○ 阿部副会長

先日、津山町管内でクレーン車の横転事故が発生したが、発生現場周辺は採石場に出入りするトラックの往来が多い道路である。

その道路では、一部の大型トラックが付近の一時停止標識を無視したり、普通乗用車を無理に追い越す等の交通法令を遵守していない大型車両が多数見受けられる。

また、事故現場付近の道路には段差があり、地域住民からもう少し路面をなだらかにしてほしいという意見も出ている。

今回発生した事故の原因と関係ないかもしれないが、取締りや道路改善等の参考としてほしい。

○ 交通課長

今後の交通指導取締り等の参考とさせていただく。

4 次回の開催予定

次回の警察署協議会の開催は、5月下旬から6月上旬の開催を予定している。